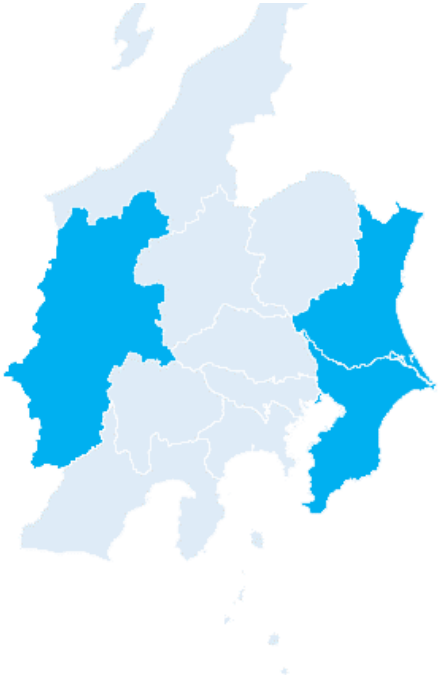
情報セキュリティ対策
実践企業事例集2021

2022年3月

経済産業省　関東経済産業局

はじめに

- 昨今、国内では、ランサムウェアによる攻撃をはじめとするサイバー攻撃事案の報告が続いており、また、エモテットと呼ばれるマルウェアによる感染の増加も見られるところです。サイバー攻撃は、大企業だけでなく、中小企業へも被害が及んでいます。自社がサイバー攻撃による被害を受けた場合、その影響は自社にとどまらず、サプライチェーン全体の事業活動に及ぶような事例も発生しています。自社のみならず、サプライチェーン全体の事業継続のためにも、中小企業もサイバーセキュリティ対策に取り組んでいくことが重要です。
- 本事例集は、令和３年度中小企業サイバーセキュリティ対策促進事業（サイバーセキュリティ及び情報セキュリティに関する地域コミュニティ形成事業）のモデル地域である茨城県、千葉県、長野県の地域セキュリティコミュニティから紹介のあった企業７社に対して、各企業が抱えるセキュリティ上の課題を、地域の専門家が４回の訪問を通じ、支援したプロセスと現在までの成果を取りまとめたものです。
- 今後、セキュリティ対策を進めていく企業の皆様に１つでも多くの事例が参考になれば幸いです。



掲載企業一覧

掲載企業一覧

栗山工業株式会社

建設業／茨城県稲敷郡美浦村

UTMの導入により、セキュアなテレワークやリモートアクセス環境、DX対応の基盤を構築

企業情報

代表者：栗山　秀樹
所在地：茨城県稲敷郡美浦村
事　業：建設業
Ｈ　Ｐ：https://www.kuriyamakougyou.co.jp/
資本金：2,000万円
従業員：20名
設　立：1984年9月

活動のきっかけ

1．**ネットワーク環境やセキュリティに不安があったためテレワークを取りやめた経緯がある**
2．DXの導入により、あらゆる分野に変革がもたらされることが予想されるため、企業として備えをしておかなければならない
3．従業員の情報セキュリティに関する意識向上や生産性の向上を通じ、取引先等の信頼を得たい

セキュリティ上の課題

1．**セキュリティを確保したテレワーク環境を構築したい**
2．施工現場と事務所間のセキュアで効率的なデータ授受を可能としたい
3．国土交通省などが推進する建設業DXに対応できる体制を構築したい
4．情報セキュリティのルールが文書化されていない

活動内容

1．　現状の課題整理と活動方針決定
2．　社内ネットワークの改善
　① 現状のネットワーク環境確認
　② 課題、新事業計画を踏まえたリモートアクセス環境の導入
　③ UTMの試用と現状の不正通信状況の調査
　④ UTMの導入と運用開始
3．　情報セキュリティルールの整備
　① 自己診断結果を踏まえた情報セキュリティルールの作成
　② 全従業員から機密保持誓約を取得
　③ 従業員説明会による周知
4．　IPA「5分でできる自社診断」を対応前後で2回実施し、活動成果を評価

主な活動の成果・今後の予定

【活動の成果】
1．UTM導入により不正通信の防止とネットワーク監視が可能となった
2．リモートアクセスによるセキュリティを確保したテレワークや、施工現場と事務所間のデータ授受が可能となった
3．情報セキュリティ方針、規程を制定し、従業員への説明を行った
4．　自己診断の点数を向上できた
　（1回目：32点 ⇒ 2回目：82点）
【今後の予定】
1．　テレワークの推進
2．　従業員、協力会社のセキュリティ意識向上

支援者紹介

米原　勉
NPO法人ITコーディネータ茨城所属
ITコーディネータ
ISMS/PMS審査員補
システム監査技術者

機械メーカーのシステム部門にてシステム開発・運用、情報セキュリティ体制の構築などを担当。

ISO認証取得、セキュリティ対策などのコンサルティング経験が豊富。

栗山工業株式会社　～主な支援内容～　建設業／茨城県稲敷郡美浦村

紹介団体	茨城県商工会連合会	支援者	ITコーディネータ茨城　米原　勉

対策方針（１回目）

経営者から課題等をヒアリングし対策方針を決定
①. セキュリティを確保したテレワーク環境構築したい
②. 施工現場と事務所間のセキュアで効率的なデータ授受を可能としたい
③. 国土交通省などが推進する建設業DXに対応できる体制を構築したい
④. 情報セキュリティのルールが文書化されていない

▼

要件整理（２回目）

情報セキュリティ対策の現状評価と改善に向けた要件整理
①. 現状のシステム、ネットワーク構成の確認
②.「５分でできる自社診断」による現状評価
③. 追加するセキュリティ対策の機能要件の検討

▼

課題整理（３回目）

情報セキュリティ対策の評価と規程の策定
①. UTMの試用と現状の不正通信状況調査結果の報告
②. UTMの正式導入申し込みと設置依頼
③. 情報セキュリティ方針、情報セキュリティ対策手順書の検討

▼

計画作成（４回目）

情報セキュリティ対策後の評価と今後の取り組みの確認
①. 2回目のセキュリティ診断を実施し、セキュリティ対策を再評価
②. UTMの設定、ログの確認方法、リモートアクセス環境の利用方法確認
③. 従業員へから秘密保持誓約の取得と情報セキュリティ説明会の実施

今後の取組み

①. 構築したリモートアクセス環境を活用したテレワークや新規事業の推進
②. 従業員や協力会社のセキュリティ意識向上と情報セキュリティ対策の徹底

経営者の感想

新規事業の計画があり情報セキュリティの強化について思案していたところ本事業をご紹介頂き、専門家の方より様々なアドバイスを頂戴することができた。
既存事業においても**リモートワークや過去データのバックアップ方法など**今までは後手に回っていたものも含め**不安材料を整理することができ大変感謝**している。
今回を機に導入した機器もあり、それらを上手く活用しながらセキュリティ対策を進めたい。

株式会社フジテック

卸売業／茨城県水戸市

社内情報システム利用環境における情報セキュリティ防護システムの構築と社内ルールの整備

企業情報

代表者：小泉　不二夫
所在地：茨城県水戸市
事　業：総合商社
ＨＰ　：
https://22tec.com
資本金：1,000万円
従業員：12名
創　業：1973年4月
設　立：1977年9月

活動のきっかけ

1. 当初は**テレワーク導入に際してのサイバー攻撃への対策がきっかけ**であった
2. 社内の情報管理・取扱いにおいて安心・安全を確保し、顧客からの信頼を得たい
3. 情報管理における社内ルール等が適正に整備できていないことへの対応も行いたい

セキュリティ上の課題

1. **サイバー攻撃への防護体制ができていない**
2. **情報セキュリティに対する社内ルールが整備されておらず、社員への情報セキュリティ教育ができていない**
3. 今後デジタル化を進める上で、情報セキュリティを含めた取り組みを行いたい

活動内容

1. 現状の課題整理と活動方針決定
2. **社内ネットワークの改善**
   ① 現状のネットワーク環境確認
   ② インターネット接続における不正アタック等現状の不正通信状況の調査
   ③ 調査結果からUTM等の防護機器導入と運用開始
3. **情報セキュリティルールの整備**
   ① IPA「5分でできる自社診断」を行い、自己診断結果を踏まえた情報セキュリティルールの作成
   ② 全従業員から機密保持誓約を取得
   ③ 従業員説明会による周知
4. IPAのセキュリティアクション制度の２つ星を取得する

主な活動の成果・今後の予定

【活動の成果】

1. **UTM導入により不正通信の防止とネットワーク監視が可能となった**
2. **情報セキュリティ基本方針を策定**し、IPAセキュリティアクション制度の２つ星を取得した
3. これらをHPで公開し、顧客に対して情報セキュリティの取り組み状況をアピールできる環境を構築した

【今後の予定】

情報セキュリティルールに関する個別のルールを計画的に策定し、従業員、協力会社のセキュリティ意識向上を推進する。

支援者紹介

根本　博行
NPO法人ITコーディネータ茨城副理事長
ITコーディネータ
ISMS審査員(JRCA登録)

大手製造メーカの情報システム部門で、社内システムの企画・運営及び情報セキュリティ防護システムを構築。

ISMS審査員として活動。NPO法人で中小企業の情報セキュリティ対策に関する指導経験も豊富。

株式会社フジテック　～主な支援内容～

卸売業／茨城県水戸市

紹介団体	茨城県商工会議所連合会	支援者	ITコーディネータ茨城　根本 博行

対策方針（１回目）	経営者、実務担当者から情報管理体制（セキュリティ含む）をヒヤリングし対策方針を決定 ① 情報システム環境と情報セキュリティリスクの現状を確認 ② 経営者の課題認識の理解と対策実施方針の合意 ③ 安全・安心な情報管理体制構築の合意
要件整理（２回目）	情報セキュリティ対策の現状評価と改善に向けた要件整理 ① 現状のシステム、ネットワーク構成の確認 ②「５分でできる自社診断」を行ない、自らの現状を自己評価 ③ 自社診断の結果から自社の脆弱箇所の特定と改善の優先度評価
課題整理（３回目）	情報セキュリティ対策の評価と規程の策定 ① 情報管理体制の強化（情報セキュリティ基本方針の策定、セキュリティアクション２つ星の申請）） ② インターネット接続ポートへの不正アタックの防護対策（UTMの導入申し込みと設置依頼） ③ 従業員と秘密保持誓約書を締結
計画作成（４回目）	情報セキュリティ対策の活動計画策定 ① 情報セキュリティ基本方針の策定、セキュリティアクション２つ星を取得し、HPで公開計画 ② UTM機器等の設置を行い監視活動の計画（担当者の教育含む） ③ 情報セキュリティ関連規程の整備計画、及び社員教育計画の策定
今後の取組み	情報セキュリティ対策の活動計画の実施とフォロー ① 情報セキュリティ関連規程の策定、社員教育、UTM監視活動
経営者の感想	茨城県商工会議所連合会の推挙により、本事業に参加させて頂き、ITコーディネーター茨城の指導のもと、**安全・安心な情報管理体制構築へ大きく前進した**。サイバー空間の新たな脅威、ランサムウェアやフィッシングサイトなどは身近な存在。 今後の経営リスク管理やＤＸ、ペーパーレス化、電子帳簿などSDG'sのさらなる実践に向けて、全社員で継続してシステムをブラッシュアップしていきたい。

有限会社かわな

旅館業／千葉県君津市

無線LANのセキュリティ対策を実施し、セキュリティ診断結果を基に全社的な改善計画を策定

企業情報

代表者：川名　正志
所在地：千葉県君津市
事　業：旅館業
Ｈ　Ｐ：
http://www.kawana-inn.com/
資本金：300万円
従業員：10名
設　立：1919年
(創業大正8年)

活動のきっかけ

創業百周年を迎える老舗旅館で海外からの観光客も増加傾向にあったが、**無線LANが繋がりにくい**との宿泊客からのクレームもあり、増強を図ろうとしたところ**業者からセキュリティに問題があると指摘された。**

支援者が初回訪問した際には、無線LANの増強方法に関して必要な要件が整理できないまま業者と話を進めているところであった。

セキュリティ上の課題

1. **無線LANのセキュリティを業務用と宿泊客利用とに分離したい**
2. ホームページのセキュリティが脆弱
3. 迷惑メールの対策
4. 現状の情報セキュリティ対策状況の診断・評価をしたい

活動内容

1. **無線LAN環境の改善**
   - ① 使用中の無線LAN環境の状況確認
   - ② 情報セキュリティ要件の検討・確定
   - ③ 運用面からの要件検討・確定
   - ④ 業者提案が要件を満たしてるかの確認の支援
2. ホームページの脆弱性対策(https化)
   - ① 使用中及び後継サービスの機能確認
   - ② 後継サービスへの移行を含めた対策手順の検討
3. 迷惑メール対策
4. IPAの「5分でできる自社診断」で現状を分析

主な活動の成果・今後の予定

【活動の成果】

1．**無線LANの増強・改善に関しては、情報セキュリティ面を含めた要件を整理・確定し、業者に的確に伝えることができ、抜本的な対策を講じた**

2．全社的な情報セキュリティ診断を実施した結果、情報セキュリティの基本方針の策定に着手した

【今後の予定】

更に規程類やマニュアル類の策定などを進めていく。ホームページのhttps化は委託業者と検討を継続中である。

支援者紹介

田中　孝典
NPO法人ITCちば経営応援隊所属
ITコーディネータ
情報処理安全確保支援士

コンピュータ会社でセキュリティ製品の開発・保守、ISMS/PMSの運営・改善を経験。

NPO法人の活動において、中小企業・小規模事業者のセキュリティ対策に関する指導経験も豊富。

有限会社かわな　～主な支援内容～　旅館業／千葉県君津市

紹介団体	君津商工会議所	支援者	ITCちば経営応援隊　田中　孝典

対策方針（１回目）

経営者から課題等をヒアリングし対策方針を決定
①. 情報システム環境とセキュリティリスクの理解
②. 経営者の課題認識の理解と対策実施方針の合意
③. 無線LAN増強とセキュリティ対策の業者の提案内容の受領

▼

要件整理（２回目）

情報セキュリティ対策の改善に向けた要件整理と対策方針検討(緊急度高の課題を優先)
①. 無線LAN増強とセキュリティ対策の要件の検討と現状確認、業者の提案内容の比較検討
②. ホームページの脆弱性対策(https化)、 迷惑メール対策の方針検討

▼

課題整理（3,4回目）

情報セキュリティ対策の改善に向けた要件整理と対策方針検討(緊急度高の課題を優先)
①. 無線LAN増強での業者の館内調査への立会いと、要件の伝達
②. 無線LAN増強とセキュリティ対策の業者の再提案内容の比較検討
③. 情報セキュリティ対策の現状評価と課題の整理
④. 現状の情報セキュリティ対策状況の把握と評価

▼

計画作成（５回目）

改善計画の作成と合意
①. 検討結果を踏まえた改善策の優先順位付け
②. 必要な作業項目と運用管理イメージの共有

今後の取組み

①. 情報セキュリティ規程・マニュアル類の整備
②. 今回実施した無線LAN増強対策のフォローなど

経営者の感想

セキュリティ対策は、何をどうすればよいのか全くわからず途方に暮れていた。
今回、商工会議所からの紹介で活動に参加してみて、専門家の丁寧なご指導を受けたお陰で、あまり**思ったほど費用も掛からずセキュリティ対策を進めることができ、大変感謝している。**
今後も中小企業向けにセキュリティだけでなくITの継続した支援があるとありがたい。

株式会社ナルビー

製造業／千葉県市川市

サーババックアップ方式を見直すと共に、社内のセキュリティレベル向上のための全社的な改善計画を策定

企業情報

代表者：古川　昇
所在地：千葉県市川市
事　業：工業用・業務用刃物の特注製造、OEM／自社製造
Ｈ　Ｐ：https://nalbie.co.jp/
資本金：8,000万円
従業員：30名
設　立：1943年

活動のきっかけ

サーバのバックアップの必要性を認識しており、具体的対策を打ち立てたいと考えていた。

併せて、**従業員への情報セキュリティ意識の啓発**や、BCP策定等について課題意識を持っていた。

セキュリティ上の課題

1. **サーバのバックアップについて現状方式の評価と改善**
2. **従業員への情報セキュリティ意識の啓発の必要性**
3. 本社ー工場間のネットワークに関する情報セキュリティ対策
4. BCPの策定

活動内容

1. 社内システム環境のヒアリング
2. IPAの「5分でできる自社診断」で現状を分析
3. **バックアップ環境改善提案**
   工場の休眠PCを活用した遠隔地へのバックアップ
4. **情報セキュリティ基本方針の策定**
5. **情報セキュリティ規程(案)の検討**
6. 情報セキュリティ対策改善実施計画書の策定

主な活動の成果・今後の予定

【活動の成果】

1．**バックアップ環境については、ネットワーク構成を検討し、遠隔地へのバックアップデータ保存を行うこととした**

2．全社的なセキュリティレベル向上に向けて、**情報セキュリティ基本方針を策定し、重点対策項目に合わせた規程のひな型を作成した**

【今後の予定】

規程の整備、従業員向け教育の実施を進めていくこととした。

支援者紹介

徳永　雅彦
NPO法人ITCちば経営応援隊所属
ITコーディネータ
技術士（情報工学部門）
情報処理安全確保支援士

ソフトウェア開発会社でシステム開発、製品開発を経験。

NPO法人の活動において、中小企業・小規模事業者のセキュリティ対策に関する指導経験も豊富。

株式会社ナルビー　～主な支援内容～　製造業／千葉県市川市

紹介団体　千葉県商工労働部　　**支援者**　ITCちば経営応援隊　徳永　雅彦

対策方針（1回目）	経営者から課題等をヒアリングし対策方針を決定 ①. IT環境、情報セキュリティ対策状況のヒアリング ②. 経営者の課題認識の理解と対策実施方針の合意
要件整理（2回目）	情報セキュリティ対策の現状評価と課題の整理 ①. 課題解決案の提案と検討 ②. 重点改善ポイントの絞り込み
課題整理（3回目）	情報セキュリティ対策の改善に向けた要件整理 ①. 追加するセキュリティ対策の機能要件の検討 ②. 組織的対応や運用管理面からの要件検討 ③. 情報セキュリティ基本方針、規程類作成の検討
計画作成（4回目）	改善計画の作成と合意 ①. 重点対策の実施方法の検討と優先順位付け ②. 情報セキュリティ基本方針の作成、規程案の検討 ③. 改善実施計画案の作成
今後の取組み	①. 情報セキュリティ規程の整備 ②. 従業員向け情報セキュリティ対策教育の実施
経営者の感想	今回の支援で、サイバーセキュリティに関して基礎から学ぶ事ができ、**情報セキュリティ対策として必要な項目が何かを理解する事が出来た**ので、今後はこれらを基に積極的に活動を進めていきたい。

株式会社安川

建設業／千葉県長生郡白子町

全社的なセキュリティ状況を確認し、セキュリティ診断結果を基に改善計画を策定

企業情報

代表者：安川　桂太
所在地：千葉県長生郡
　　白子町
事　業：建設業
Ｈ　Ｐ：
http://www.yasukawa-inc.com/
資本金：5,000万円
従業員：16名
設　立：1971年4月

活動のきっかけ

創業50年を迎える老舗建設業。

社内に有能なITシステム課長が在籍し、きめの細かい情報資産管理を行っている。

Firewall機器の導入をはじめ、社内のセキュリティ対策を検討中だったところであり、外部専門家の意見を取り入れて全社的な状況の把握と計画的な改善を行うこととなった。

セキュリティ上の課題

1. 明確なセキュリティ基本方針はできていない
2. **社員のセキュリティ対策意識、セキュリティに関する基礎知識が低い**
3. 社内ファイルサーバーのアクセス制限等が存在しない

活動内容

1. **IPAの「5分でできる自社診断」で現状を分析**
2. 企業情報等から、予想損失額シュミレーションを行う
3. リスク分析シートを使用して、詳細な分析を行う
4. 関連規定類の確認を行う
5. **セキュリティ対策実施計画書を作成**
6. 情報セキュリティ基本方針を作成
   ただし、WEBサイト再構築中につき再構築した後にサイト内掲示、セキュリティアクション2つ星を申請
7. その他Q/A
   システムのバックアップや、セキュリティ対策に関して回答

主な活動の成果・今後の予定

【活動の成果】

1. **「5分でできる自社診断」「リスク分析シート」の作成を通じ、社内（社員）のセキュリティ対策の現状と課題を把握することができた**
2. **関連規定類のチェックとセキュリティ対策実施計画書を策定し、本年度実施すべき具体的な計画を作成した**

【今後の予定】

・年2回の社内セキュリティ研修実施
・ Firewall機器の導入
・重要ファイルのクラウドバックアップ

支援者紹介

飛田　宏紀
NPO法人ITCちば経営応援隊所属
ITコーディネータ
情報処理安全確保支援士

外資系コンピュータ会社で本社系SE。独立後は開発、ITコンサルタント、研修講師など様々な経験をする。
NPO法人の活動において、中小企業・小規模事業者のセキュリティ対策に関する指導経験も豊富。

株式会社安川　～主な支援内容～

建設業／千葉県長生郡白子町

紹介団体	千葉県産業振興センター	支援者	ITCちば経営応援隊　飛田　宏紀

対策方針（1回目）	経営者およびITシステム課長から現状をヒアリング ①. 情報システム環境概要の理解 ②. 課題認識の理解と対策実施方針の合意 「5分でできる自社診断シート」実施　および　社員の方にもやってもらうように伝達
要件整理（2回目）	会社情報、B/S、P/L、社員数、端末台数等の詳細聞き取り ①. 使用中のセキュリティ対策製品/サービスの機能確認 ②. 検討中のファイアーウォール製品についての聞き取り ③. 社員さん取り組みの「5分でできる自社診断シート」検討
課題整理（3回目）	情報セキュリティ対策の現状評価と課題の整理 ①. リスク分析シートの内容を詳細に検討 ②. 前回の聞き取りから、予想損失額シュミレーションを実施し、内容の説明
計画作成（4回目）	改善計画の作成と合意 ①. 関連規定類の確認 ②. セキュリティ対策実施計画書の作成
今後の取組み	①情報セキュリティ規程・マニュアル類の整備 ②社員研修の実施、重要情報のクラウドバックアップ検討、ファイアーウォール製品導入
経営者の感想	今まで自社でITをはじめとする情報セキュリティの管理してきたが、**外部の専門家に客観的な視点でチェックして頂く機会を頂き、非常に良かった。** また、これまで実施してきた管理の方向性に誤りがなかったことに対しても自信を持つことができた。

株式会社相模組

建設業／長野県大町市

トップダウンによる組織的情報セキュリティ対策の推進

企業情報

代表者：蜜澤　茂志
所在地：長野県大町市
事　業：総合建設業
Ｈ　Ｐ：
https://www.sagamigumi.co.jp/
資本金：9,300万円
従業員：91名
設　立：1943年
（創業：大正７年）

活動のきっかけ

自社でセキュリティー対策を行ってきたが、**外部からの評価や意見を聞きたい。**

セキュリティ上の課題

1. セキュリティポリシー等の規程類はあるが、古くて見直しがされていない
2. **現在のシステム構成が最良なのかどうかが分からない**

活動内容

１．経営層の情報セキュリティ対策研修会
①新たな脅威の理解
②実際の事故事例
③経営者が行うべき重要7項目の理解
２．情報セキュリティ対策推進者の設置
３．情報セキュリティリスクの分析
①システム構成の確認
②セキュリティリスク分析
４．対策検討と計画策定
①対策を検討し優先付け
②計画を策定

主な活動の成果・今後の予定

【活動の成果】
1. **経営層の情報セキュリティ対策の必要性の理解が進んだ**
2. トップダウンで推進体制を整備
3. SECURITY ACTIONの宣言
（1つ星　2つ星）
4. **自社に必要な対策と実施スケジュールが明確になった**
5. 自社セキュリティハンドブックの作成

【今後の予定】
計画に沿った対策強化を進めてゆく。

支援者紹介

飯嶋　宏
NPO法人長野県ITコーディネータ協議会　副理事長
北アルプスIT経営コンサルティング、ITコーディネータ

中小企業のIT経営力向上へ向けた計画、実施、評価の支援。
情報セキュリティ対策の指導。
企業内IT人材育成の指導等を実施。

株式会社相模組　～主な支援内容～

建設業/長野県大町市

紹介団体　長野県商工会議所連合会

支援者　長野県ITコーディネータ協議会　飯嶋　宏

対策方針（１回目）	①. 現在の情報システム環境と運用状況のヒアリング ②. 社内における情報セキュリティ対策の理解状況確認
要件整理（２回目）	①. 経営層向け情報セキュリティ対策の勉強会実施 ②. トップダウンにより情報セキュリティ対策　推進担当者の設定 ③. SECURITY ACTIONの宣言（一つ星） ④. 5分でできる！情報セキュリティ自社診断の実施
課題整理（３回目）	①. 組織的対策、人的対策要件の整理 ②. 技術的、物理的対策要件の整理 ③. 情報セキュリティ基本方針の公開 ④. SECURITY ACTIONの宣言（二つ星）
計画作成（４回目）	①. 検討結果を踏まえた改善策の優先順位付け ②. 必要な作業項目と具体的スケジュールの合意 ③. 自社セキュリティハンドブックの作成
今後の取組み	①. 自社セキュリティハンドブック周知と情報セキュリティ規程・マニュアル類の整備 ②. 協力会社を含めた情報セキュリティ対策の推進
経営者の感想	今回の事業で、組織的な情報セキュリティ対策に着手することができた。 また、**当社の弱点とやるべきことが明確となったことは大きなメリットだった。** このような機会を頂いたことに対して、関係者の皆様に感謝を申し上げたい。

長野テクトロン株式会社

製造業／長野県長野市

社内システムおよび外部サービスにおける情報セキュリティガバナンスの構築、運用への取組

企業情報

代表者：柳澤　由英
所在地：長野県長野市
事　業：設計･製造･販売
Ｈ　Ｐ：
https://www.nagateku.co.jp/
資本金：5,000万円
従業員：75名
設　立：1984年

活動のきっかけ

長野本社以外にも拠点が増え、拠点間での情報のやり取りに不安を感じていた。

また、**自社のB to Cサイトでのインシデント発生では、技術的な対策は施したが、部分最適化に留まっていた。**

関連会社、関連事業も含めたセキュリティ対策が必要であると考えていたところである。

セキュリティ上の課題

1. 現状の情報セキュリティ対策状況の診断・評価をしたい
2. 企業戦略のため、セキュリティ対策に向けた課題の明確化、洗い出しを行いたい
3. **製造業以外に、お客様向けサービスＥＣサイトの運営を行っているため、レベルを上げ対外的信頼を高めたい**

活動内容

1. IPAの「5分でできる自社診断」で現状を分析～対応の検討
2. **情報セキュリティ関連のドキュメント類の整理、検討**
   - **①　関連会社、取引先向け**
   - **②　社内向け**
3. SECURITY ACTIONの取得支援
4. プライバシーマーク、ISO27001の検討支援

主な活動の成果・今後の予定

【活動の成果】

基本的な対策は行われていたが、従業員としての対策、組織としての対策に脆弱な点が見受けられた。

改善に向け情報セキュリティ関連規程類の検討を行い全社的な対策を講じた。

見える成果としては情報セキュリティ基本方針の策定・公開およびSECURITY ACTION二つ星の自己宣言を行った。

【今後の予定】

更に規程類やマニュアル類の策定、プライバシーマーク取得など進めて行きたい。

支援者紹介

赤堀　明
NPO法人長野県ITコーディネータ協議会所属
ITコーディネータ
IPA情報セキュリティプレゼンタ

中小企業を中心に経営戦略、業務改善、ITガバナンス、IT導入を支援するITCとして活動。

長野テクトロン株式会社　～主な支援内容～

製造業／長野県長野市

紹介団体　株式会社八十二銀行

支援者　長野県ITコーディネータ協議会　赤堀　明

対策方針（１回目）	経営者から課題等のヒアリング及び情報セキュリティ対策方針の決定 ①. 情報システム環境とセキュリティリスクの理解 ②. 経営者の課題認識の理解と対策実施方針の合意 ③. 現状の情報セキュリティ対策状況の把握と評価
要件整理（２回目）	情報セキュリティ基本方針や関連規定整備の整理 ①. 基本方針の作成と必要な関連規定類の検討 ②. 主要業務領域の情報セキュリティリスクの評価と分析
課題整理（３回目）	重点対策の検討と優先順位付け ①. 経営施策に対する情報セキュリティ対策状況の検討 ②. 重点対策を中心とした今後の実行計画の検討
計画作成（４回目）	情報セキュリティ対策の成果物レビューと訪問全体のまとめ ①. 実行計画案のディスカッション、合意形成 ②. 基本方針、規定類の見直し案のレビュー ③. SECURITY ACTION二つ星の自己宣言手続き
今後の取組み	①. 情報セキュリティ規定・マニュアル類の整備 ②. BtoC事業に向け個人情報保護体制が整備されている証としてのプライバシーマーク取得を目指す
経営者の感想	**情報セキュリティに関する細かい規定やマニュアルを制定していなかったため、新規に制定する事で社内運用がとても明確になった。**SECURITY ACTIONの宣言やプライバシーマークを目指す活動を通じて対外的信頼を高める事ができた。

【発行】
経済産業省 関東経済産業局　地域経済部 デジタル経済課
〒330-9715　埼玉県さいたま市中央区新都心1番地1
さいたま新都心合同庁舎1号館
代表電話 048-600-0284
https://www.kanto.meti.go.jp/index.html
委託事業者：特定非営利活動法人ITコーディネータ協会
発行日：令和4年3月31日